

第3期香取市国民健康保険データヘルス計画 第4期香取市特定健康診査等実施計画 概要版(案)

1. 計画の趣旨

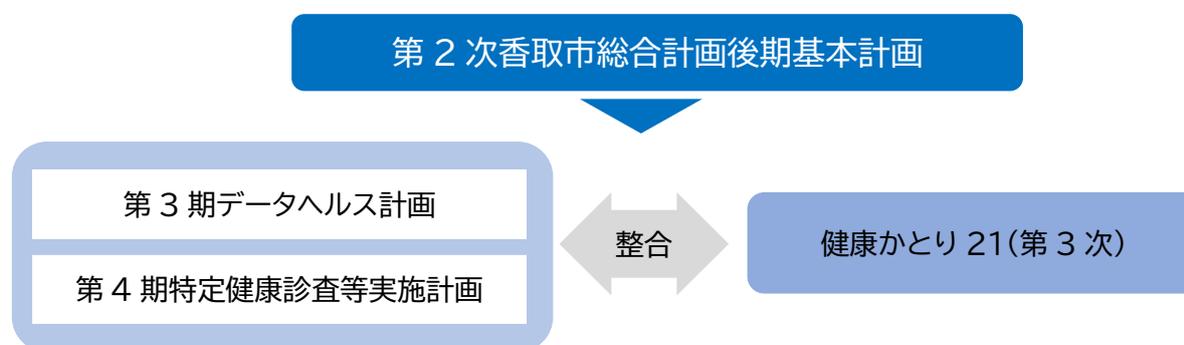
データヘルス計画とは、医療や健康の情報から被保険者の健康課題を分析し、効果的かつ効率的な保健事業の実施を図るための計画です。全ての市町村国保は、被保険者の健康の保持増進のため、保有しているデータを活用し、疾病の早期発見から重症化予防まで網羅した保健事業計画を策定し、継続的に評価を行いながら実施していくことが求められています。

本市においては、平成27年3月に「第1期香取市国民健康保険データヘルス計画」、平成30年3月に「第2期香取市国民健康保険データヘルス計画」、「第3期香取市特定健康診査等実施計画」を策定し、効果的かつ効率的な保健事業と、生活習慣病予防のための特定健診・特定保健指導の実施に取り組んでまいりました。

令和6年3月に現行計画の計画期間が終了することから、改めて香取市国民健康保険における地域の特性や健康課題の分析方法、計画策定、評価等を設定した「第3期香取市国民健康保険データヘルス計画」・「第4期香取市特定健康診査等実施計画」を策定し、被保険者の健康の更なる保持増進、将来的な医療費の適正化を図ってまいります。

2. 計画の位置づけ

第3期香取市国民健康保険データヘルス計画及び第4期香取市特定健康診査等実施計画は、第2次香取市総合計画後期基本計画を上位計画とし、健康日本21（第三次）に示された基本方針を踏まえ、香取市総合計画の目指す施策を展開するものと位置づけ、「健康かとり21（第3次）」と十分な整合性を図ったうえで、「第4期香取市特定健康診査等実施計画」と一体的に策定実施していきます。



3. 計画の性格

データヘルス計画は、特定健診等の結果やレセプトデータ等の健康・医療情報を活用して、PDCAサイクルに沿って運用するものです。

年度毎に保健事業を小さなPDCAサイクルを積み重ねながら3年後、6年後に向けて、事業を展開し被保険者の健康保持増進と医療費適正化を目指します。

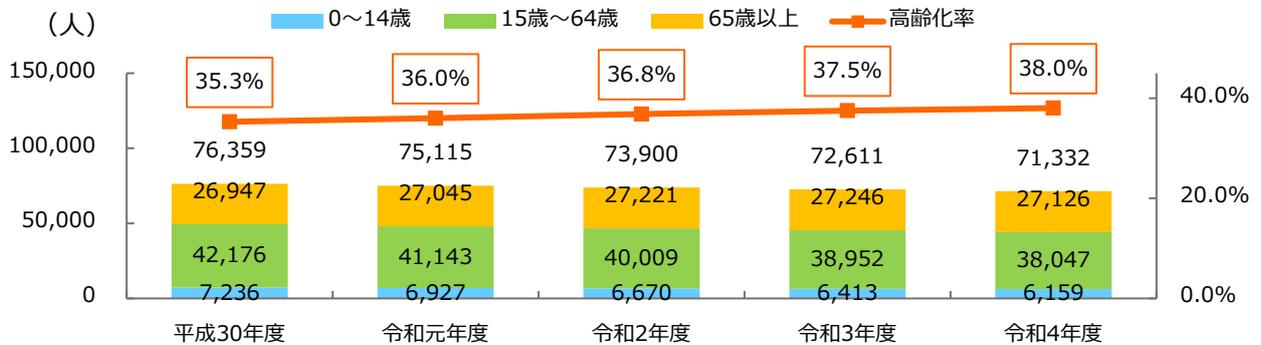
4. 計画期間

第3期データヘルス計画の計画期間は、令和6年度から令和11年度までとします。

5. 香取市の特性

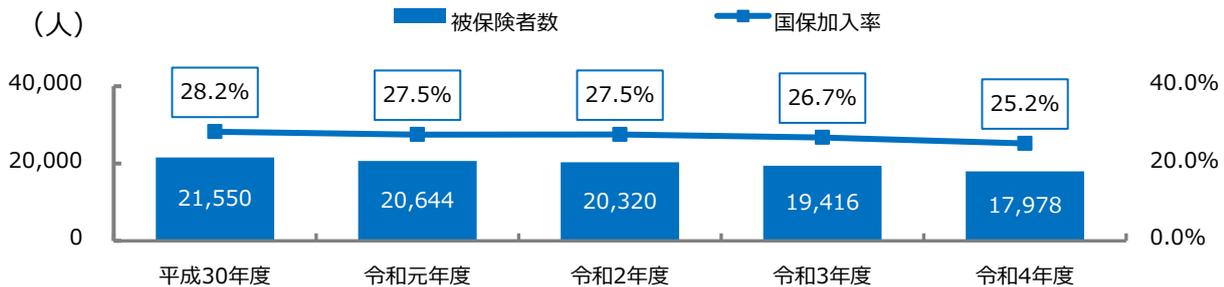
【人口・高齢化率の推移】

総人口は減少傾向で推移しており、令和4年度で71,332人となっています。また、65歳以上の構成比率は年々増加しており、高齢化率は令和4年度で38.0%となっています。



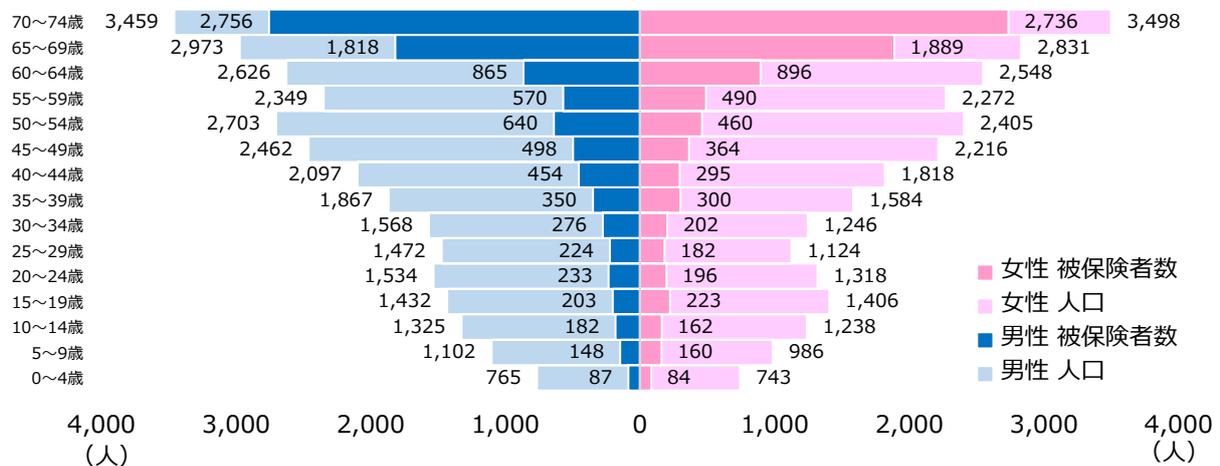
【被保険者数・国民健康保険加入率の推移】

平成30年度以降、国民健康保険加入者数は減少しており、令和4年度の国民健康保険加入者数は17,978人、国民健康保険加入率は25.2%となっています。



【性別・年齢階級別被保険者数】

性別・年齢階級別に国民健康保険被保険者数をみると、女性(8,639人)に比べ、男性(9,304人)の被保険者が多く、特に70~74歳の男性(2,756人)が最も多くなっています。



資料:香取市「人口データ」(令和5年4月1日)及び「被保険者データ」(令和5年3月末)

6. 現行計画の評価・振り返り

第2期データヘルス計画の個別事業について、下表のとおり評価しました。評価指標について未達成の事業については、事業実施手法や評価指標について見直しを検討し、より効果的な事業実施を目指します。

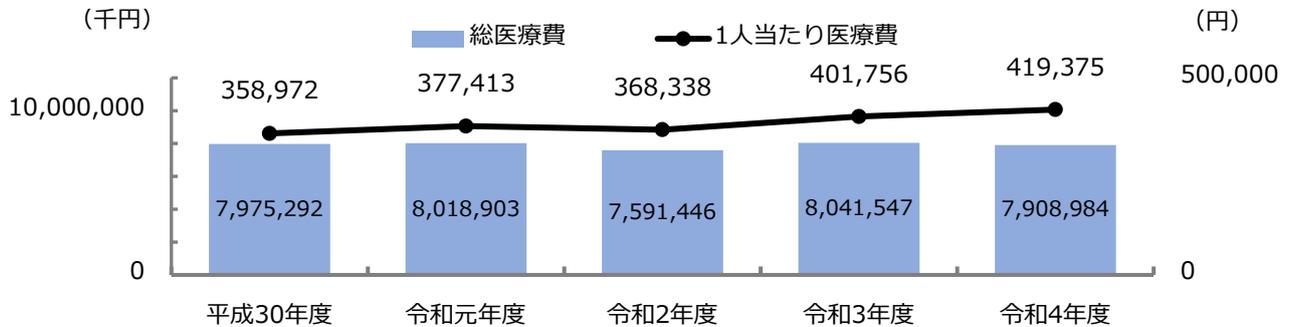
評価の凡例…◎達成／○おおむね達成／△未達成

| 課題・目標 | 個別事業 | 実施内容 | 評価指標 | R4実績 | 評価 |
|------------------|---|--|------------------------------|------------------|----|
| 特定健診の受診率向上対策 | 特定健康診査 | 40歳から74歳までの国民健康保険被保険者に対し、特定健診の案内をし、個別医療機関等で実施します。 | 特定健診受診率(%) | 47.3 | △ |
| | | | 医療機関受診不必要者の割合(%) | 6.8 | △ |
| | 特定健診未受診者対策 | 特定健診を受診していない人に、受診勧奨を実施します。 R4年からは、AIによる勧奨を導入します。 | アンケート回収率(%) | - | 中止 |
| | | | 受診勧奨通知対象者の特定健診等受診率(%) | 42.7 | ◎ |
| インセンティブ事業 | 特定健診等の受診率向上を目的として、特定健診等受診者にインセンティブを付与した保健事業を行います。 | 受診者に対する応募者の割合(%) | - | 中止 | |
| 早期介入による生活習慣病予防対策 | 早期介入生活習慣病予防対策 | 20歳から39歳までの国保加入者に対し、早期健康診査と保健指導を実施します。 | 早期健診受診率(%) | 16.3 | △ |
| | | | 保健指導実施率(%) | 0.8 | △ |
| | | | メタボ予備群の割合(%) | 15.2 | △ |
| | | | メタボ該当者の割合(%) | 7.2 | ○ |
| 特定保健指導実施率向上対策 | 特定保健指導事業 | 特定保健指導対象者に、生活習慣病やメタボが改善されるように、保健師・管理栄養士等による保健指導を行います。 | 特定保健指導実施率(%) | 8.3 | △ |
| | | | メタボ予備群の割合(%) | 13.5 | △ |
| | | | メタボ該当者の割合(%) | 23.8 | △ |
| 生活習慣病重症化予防対策 | 「減塩」の推進 | 特定健康診査で、1日推定塩分摂取量検査を経年的に実施し、結果をもとに、減塩の啓発をします。 | 1日推定塩分摂取量(中央値)の減少 | 男性 9.7 女性 9.4 | △ |
| | | | 特定健診者の収縮期血圧有所見者割合(130mmHg以上) | 49.8 | ○ |
| | | | 募集定員に対する参加希望者(%) | 78.0 | △ |
| | 生活習慣病予防教室 | 生活習慣病予防のための講演会や各種教室を開催します。 | BMI25以上の該当者の割合(%) | 31.7 | △ |
| | | | 特定健診 HbA1c5.6%以上の該当者の割合(%) | 57.6 | △ |
| | | | 保健指導率(%) | 50 | △ |
| | 糖尿病性腎症重症化予防プログラム事業 | 特定健診結果から糖代謝、腎機能等を指標に対象者を抽出し、糖尿病性腎症重症化予防を目的とした保健指導を実施します。 | 医療機関受診率(%) | 91.3 | △ |
| 透析者数の減少(人) | | | 97 | △ | |

7. 健康・医療情報等の分析

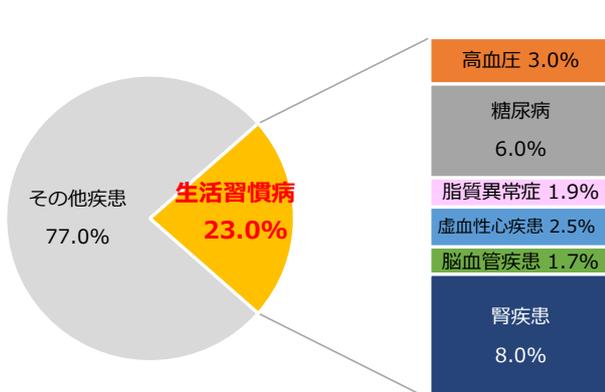
【年間医療費の推移】

年間医療費は令和2年度に新型コロナウイルス感染症の流行の影響により減少し、令和3年度で増加した後、令和4年度には再び減少し、約79億9千万円となっています。1人当たり医療費は令和2年度以降増加傾向にあり、令和4年度には約41万9千円となっています。



【生活習慣病医療費の構成比率】

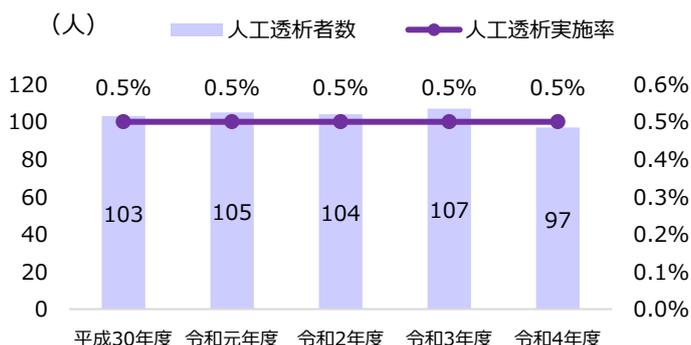
令和4年度の医療費全体に占める生活習慣病医療費の割合は23.0%で、腎疾患(8.0%)や糖尿病(6.0%)の占める割合が高くなっています。



| 分類 | 生活習慣病分類 | 医療費 | |
|--------|---------|-----------|--------|
| | | 医療費(千円) | 構成比 |
| 生活習慣病 | 高血圧 | 208,352 | 3.0% |
| | 糖尿病 | 422,682 | 6.0% |
| | 脂質異常症 | 131,324 | 1.9% |
| | 虚血性心疾患 | 179,839 | 2.5% |
| | 脳血管疾患 | 123,274 | 1.7% |
| | 腎疾患 | 561,876 | 8.0% |
| 生活習慣病計 | | 1,627,348 | 23.0% |
| その他疾患 | | 5,433,555 | 77.0% |
| 総計 | | 7,060,903 | 100.0% |

【人工透析者数の推移・医療費】

人工透析者数は令和4年度で97人となっており、1人当たり年間医療費は約500万円となっています。



| | |
|---------------|---------|
| 人工透析者数※ | 128人 |
| 年間医療費 (千円) | 638,081 |
| 1人当たり医療費 (千円) | 4,985 |

※資格喪失含むため左図と異なります

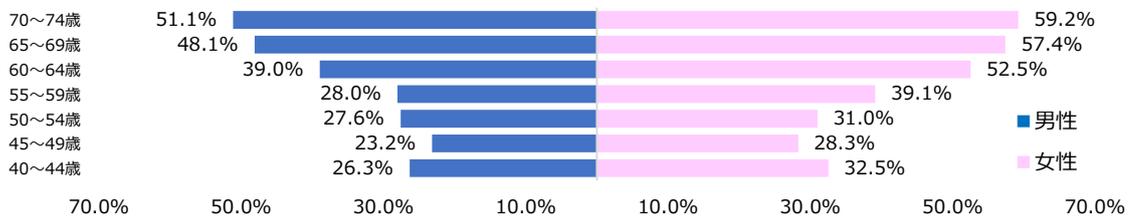
【特定健康診査受診率の推移】

特定健康診査の受診率は、令和2年度から令和4年度にかけて上昇傾向で、令和4年度の受診率は47.3%となっています。全国、千葉県との比較では、香取市の受診率は高い水準で推移しています。



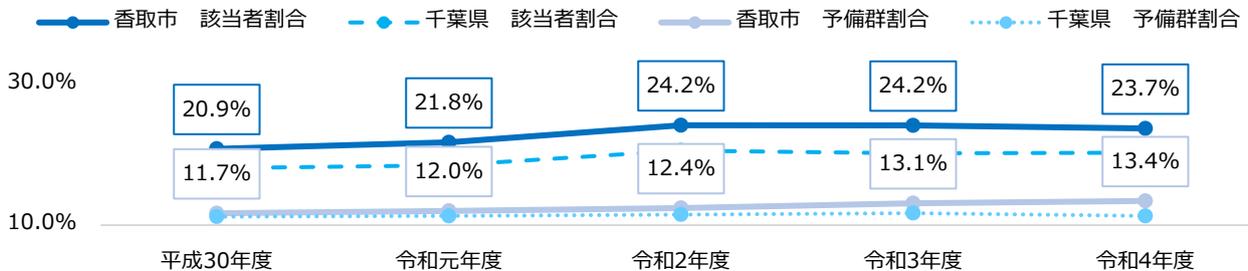
【年齢階級別・特定健康診査受診率(令和4年度)】

令和4年度の特定健康診査の受診率を年齢階級別にみると、おおむね年代が上がるにつれ上昇する傾向にあり、男女ともに70～74歳が最も高く、45～49歳が最も低くなっています。



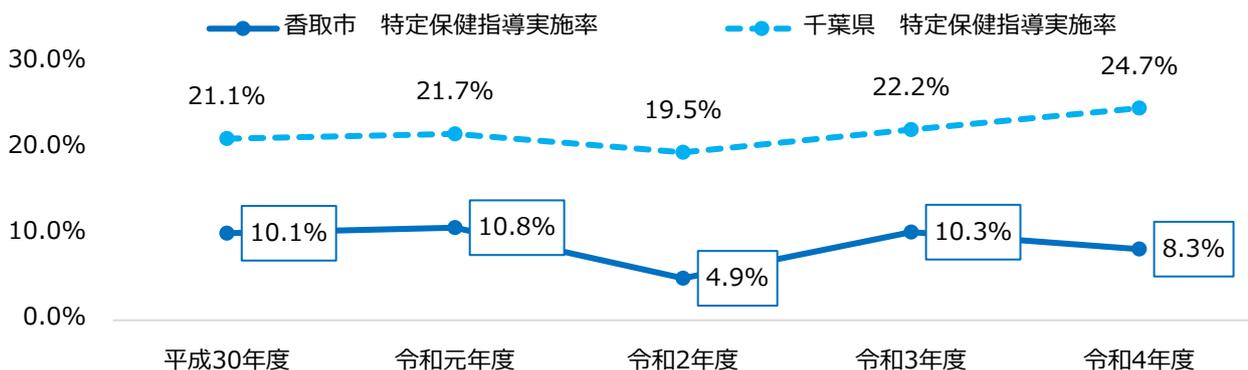
【メタボリックシンドローム予備群・該当者の状況】

メタボリックシンドローム予備群割合は、毎年上昇し、メタボリックシンドローム該当者割合は、令和3年度までは上昇傾向で、令和4年度では減少しています。



【特定保健指導実施率の推移】

特定保健指導実施率の推移をみると、令和4年度で8.3%と、令和3年度と比較して低下しており、千葉県と比べて低い水準にあります。



8. 第3期香取市国民健康保険データヘルス計画

【本市の健康課題】

課題①メタボリックシンドローム予備群・該当割合が高い

→メタボリックシンドローム予備群や該当者の割合が千葉県、全国と比べて高くなっています。

課題②高血圧の人が多く、心疾患や脳血管疾患の医療費が高い

→心筋梗塞や動脈硬化症の医療費が増加していて、狭心症の医療費割合が高くなっています。

課題③腎不全や糖尿病の医療費が高い

→腎不全や糖尿病に最も医療費がかかっており、人工透析者が高額となっています。

課題④特定健診を継続受診しない人が多く、治療が必要でも治療していない人が存在する

→過去数年間特定健診を受診していない人の割合が高く、健診結果で治療が必要でも医療機関を受診していない人や、治療を中断している人が一定数存在します。

課題⑤喫煙者や運動習慣のない人が多く、フレイル疑いのある人が存在する

→喫煙者や運動習慣のない人の割合が千葉県、全国と比べて高く、低栄養の疑いがある人や、噛んで食べる力に問題がある人が一定数存在します。

【データヘルス計画全体の目標】

データヘルス計画全体の目標：被保険者の健康寿命の延伸と医療費適正化

【目標を達成するための戦略】

| 健康課題 | データヘルス計画の目標を達成するための戦略 |
|--|---|
| 課題①メタボリックシンドローム予備群・該当割合が高い | 特定保健指導利用勧奨を強化、生活習慣及び検査数値改善のための、指導手法、カリキュラムを工夫します。 |
| 課題②高血圧の人が多く、心疾患や脳血管疾患の医療費が高い | 広報物、各種教室における食生活改善、減塩などの啓発活動の継続・強化と、リスクが高い方への指導方法を検討します。 |
| 課題③腎不全や糖尿病の医療費が高い | 指導対象者抽出方法や、指導プログラムの見直し、改善や、プログラム推進医や医師会・かかりつけ医との連携を強化します。 |
| 課題④特定健診を継続受診しない人が多く、治療が必要でも治療していない人が存在する | 特定健診や医療機関受診勧奨通知の時期や対象者の選定方法、通知のデザイン、内容を工夫し、受診方法の見直しを検討し、受診率を高めます。 |
| 課題⑤喫煙や運動習慣のない人が多く、フレイル疑いのある人が存在する | 広報物や、掲示物、HPなどを通じた禁煙、運動習慣定着に向けた意識啓発、周知を強化します。また、フレイル対策については、医療専門職が協力し対策を検討します。 |

【個別事業の実施内容と目標値】

データヘルス計画全体の目標を達成するための戦略に基づき、各事業に個別の評価指標を設定し、継続的に事業の進捗・成果を評価を行い、効果的・効率的な事業を実施してまいります。

| 事業名称 | 事業の目的 | 評価指標 | 2022年度 (R4) 実績 | 2029年度 (R11) 目標 |
|-----------------|--|------------------------|----------------|-----------------|
| 特定健診の受診率向上対策 | 特定健康診査の受診率向上により、被保険者の健康保持増進を図ります。 | 特定健康診査受診率 (%) | 47.3 | 60.0 |
| | | 特定健康診査継続受診率 (%) | 90.5 | 91.0 |
| | | 新規健診受診者の受診率 (%) | 11.1 | 12.4 |
| 特定保健指導事業 | 健康リスクを早期発見し、生活習慣病の予防を図ります。 | メタボリックシンドローム該当者割合 (%) | 23.8 | 20.3 |
| | | メタボリックシンドローム予備群割合 (%) | 13.5 | 11.3 |
| 早期介入生活習慣病予防対策 | 若い段階から健診を受診し、自分の健康状態に関心を持ってもらい、生活習慣病の予防や重症化予防につなげます。 | 早期介入者の保健指導実施率 (%) | 0.8 | 5.0 |
| | | 早期介入者のメタボ予備群の割合 (%) | 15.2 | 10.0 |
| | | 早期介入者のメタボ該当者の割合 (%) | 7.2 | 5.3 |
| 生活習慣病予防教室 | 生活習慣病リスクを減らし、対象者の健康保持・増進、重症化予防を図ります。 | BMI25以上の者の割合 (%) | 31.7 | 27.0 |
| | | HbA1c5.6以上の者の割合 (%) | 57.6 | 56.0 |
| 生活習慣病未治療者への受診勧奨 | 治療が必要にもかかわらず未治療の人に医療機関受診勧奨を実施し、治療開始につなげ、重症化を予防します。 | 勧奨対象者における勧奨後受診率 (%) | 新規取組のためなし | 20.0 |
| | | 通知物カバー率 (%) | 100 | 100 |
| 糖尿病性腎症重症化予防事業 | 糖尿病性腎症の発症および重症化予防を図り、透析者の数を減します。 | 1日推定塩分摂取量 (男性) | 9.7 | 7.5 |
| | | 1日推定塩分摂取量 (女性) | 9.4 | 6.5 |
| | | 収縮期血圧130以上の者の割合 (%) | 49.7 | 47.8 |
| | | 人工透析者数 (人) | 97 | 91 |
| | | 新規人工透析者数 (国保継続加入者) (人) | 4 | 3 |
| | | HbA1c8.0%以上の者の割合 (%) | 1.6 | 1.3 |

9. 第 4 期香取市特定健康診査等実施計画

【特定健康診査等実施計画策定の趣旨】

生活習慣の改善により、被保険者の健康増進と生活の質の維持及び向上を図るため、40 歳から 74 歳までの被保険者、被扶養者に対して、特定健康診査、特定保健指導が実施されています。

香取市国保においては、「香取市特定健康診査等実施計画」(第 1 期計画期間:平成 20 年度から平成 24 年度、第 2 期計画期間:平成 25 年度から平成 29 年度、第 3 期計画期間:平成 30 年度から令和 5 年度)を策定し実施してきました。

本計画は第 3 期における特定健康診査及び特定保健指導の実施結果等を踏まえ、計画の見直しを行い、新たに第 4 期計画を策定するものです。

【計画の内容】

特定健診・特定保健指導の実施にあたって、香取市国民健康保険の特性や、実施体制・人材等のリソース、地域的条件等を考慮し、事業を効率的・効果的に実施するため、下記の事項をまとめています。

- 特定健康診査の実施方法・実施期間・実施場所・健診項目・スケジュール等
- 特定保健指導の実施方法・対象者の条件・実施場所等
- 特定健康診査・特定保健指導の実施目標

【計画期間】

第 4 期特定健康診査等実施計画の計画期間は、令和 6 年度から令和 11 年度までとします。

【計画の目標】

< 特定健康診査の目標値 >

| | 令和 6 年度 | 令和 7 年度 | 令和 8 年度 | 令和 9 年度 | 令和 10 年度 | 令和 11 年度 |
|-------------------------|---------|---------|---------|---------|----------|----------|
| 特定健康診査の受診率 (目標) (%) | 48.0 | 50.0 | 55.0 | 60.0 | 60.0 | 60.0 |
| 特定健康診査対象者 (推計) (人) ※ | 12,072 | 11,702 | 11,333 | 10,963 | 10,593 | 10,224 |
| 特定健康診査受診者数 (推定) (人) | 5,795 | 5,851 | 6,233 | 6,578 | 6,356 | 6,134 |

< 特定保健指導の目標値 >

| | 令和 6 年度 | 令和 7 年度 | 令和 8 年度 | 令和 9 年度 | 令和 10 年度 | 令和 11 年度 |
|-------------------------|---------|---------|---------|---------|----------|----------|
| 特定保健指導実施率 (目標) (%) | 10.0 | 20.0 | 30.0 | 40.0 | 50.0 | 60.0 |
| 特定保健指導対象者 (推計) (人) ※ | 771 | 778 | 829 | 875 | 845 | 816 |
| 特定保健指導 終了者 (推定) (人) | 77 | 156 | 249 | 350 | 423 | 490 |

第 3 期香取市国民健康保険データヘルス計画・第 4 期香取市特定健康診査等実施計画 概要版
令和 6 年 3 月

【お問い合わせ先】香取市 総務部 市民課 国民健康保険班
〒287-8501 千葉県香取市佐原口 2127 番地 電話 0478-50-1228